

<p>No. 1</p> <p>♠ A986 ♥ 10 ♦ K83 ♣ Q10874</p> <p>♠ KQJ7532 ♠ 4 ♥ A975 ♥ KQ82 ♦ J ♦ AQ652 ♣ K ♣ J65</p> <p>♠ 10 ♥ J643 ♦ 10974 ♣ A932</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J102 ♥ KQ97 ♦ J ♣ J7654</p> <p>♠ 843 ♠ KQ976 ♥ 82 ♥ 43 ♦ Q95 ♦ A864 ♣ AKQ32 ♣ 108</p> <p>♠ A5 ♥ AJ1065 ♦ K10732 ♣ 9</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ A86 ♥ J ♦ Q764 ♣ KQJ104</p> <p>♠ 1043 ♠ KQJ9 ♥ 7543 ♥ K10 ♦ K1098 ♦ AJ5 ♣ — ♣ 9862</p> <p>♠ 752 ♥ AQ9862 ♦ — ♣ A753</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ K985 ♥ Q9 ♦ K1082 ♣ 832</p> <p>♠ J2 ♠ AQ63 ♥ AK107 ♥ J853 ♦ A976 ♦ Q4 ♣ 954 ♣ AJ7</p> <p>♠ 1074 ♥ 642 ♦ J53 ♣ KQ106</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ K9632 ♥ KQ8 ♦ Q9 ♣ K107</p> <p>♠ QJ ♠ A7 ♥ 9642 ♥ A7 ♦ 8754 ♦ J102 ♣ J64 ♣ AQ9852</p> <p>♠ 10854 ♥ J1053 ♦ AK63 ♣ 3</p>
<p>No. 6</p> <p>♠ 4 ♥ J843 ♦ AQ85 ♣ 8752</p> <p>♠ A32 ♠ QJ1065 ♥ 5 ♥ K62 ♦ KJ72 ♦ 1063 ♣ AKJ93 ♣ 106</p> <p>♠ K987 ♥ AQ1097 ♦ 94 ♣ Q4</p>	<p>No. 7</p> <p>♠ KJ104 ♥ 105 ♦ Q84 ♣ AQJ10</p> <p>♠ A83 ♠ 952 ♥ 72 ♥ J964 ♦ 532 ♦ KJ1096 ♣ 98743 ♣ 6</p> <p>♠ Q76 ♥ AKQ83 ♦ A7 ♣ K52</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ KQ5 ♥ A842 ♦ K82 ♣ A43</p> <p>♠ 8 ♠ 632 ♥ KQJ10765 ♥ — ♦ Q73 ♦ 10954 ♣ 106 ♣ KQJ982</p> <p>♠ AJ10974 ♥ 93 ♦ AJ6 ♣ 75</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ 1072 ♥ 87 ♦ Q10 ♣ AQJ1082</p> <p>♠ QJ53 ♠ K ♥ AJ9532 ♥ K1064 ♦ KJ4 ♦ A9852 ♣ — ♣ 643</p> <p>♠ A9864 ♥ Q ♦ 763 ♣ K975</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ 764 ♥ A965 ♦ AJ ♣ 9754</p> <p>♠ 32 ♠ KQ8 ♥ 87 ♥ 104 ♦ K653 ♦ Q974 ♣ QJ1082 ♣ AK63</p> <p>♠ AJ1095 ♥ KQJ32 ♦ 1082 ♣ —</p>
<p>No. 11</p> <p>♠ 943 ♥ J6 ♦ A87532 ♣ 105</p> <p>♠ KJ1052 ♠ AQ7 ♥ 4 ♥ KQ9832 ♦ J10 ♦ 96 ♣ AKJ63 ♣ 84</p> <p>♠ 86 ♥ A1075 ♦ KQ4 ♣ Q972</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ J875 ♥ 1065 ♦ 864 ♣ AK7</p> <p>♠ 962 ♠ Q104 ♥ AKJ3 ♥ Q87 ♦ J2 ♦ 10973 ♣ 10642 ♣ J85</p> <p>♠ AK3 ♥ 942 ♦ AKQ5 ♣ Q93</p>	<p>No. 13</p> <p>♠ AK863 ♥ 7 ♦ AJ96 ♣ 1087</p> <p>♠ 10 ♠ J9 ♥ AQJ102 ♥ K953 ♦ 104 ♦ KQ753 ♣ QJ964 ♣ A5</p> <p>♠ Q7542 ♥ 864 ♦ 82 ♣ K32</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ 84 ♥ 63 ♦ 98765 ♣ AJ74</p> <p>♠ 10652 ♠ AQJ3 ♥ 74 ♥ AKJ9852 ♦ AKQJ4 ♦ — ♣ K5 ♣ Q3</p> <p>♠ K97 ♥ Q10 ♦ 1032 ♣ 109862</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ K6542 ♥ 85 ♦ A5 ♣ J632</p> <p>♠ J7 ♠ A93 ♥ AK1063 ♥ Q942 ♦ K9643 ♦ 102 ♣ 9 ♣ K1085</p> <p>♠ Q108 ♥ J7 ♦ QJ87 ♣ AQ74</p>

No. 1

♠ A986				
♥ 10				
♦ K83				
♣ Q10874				
♠ KQJ7532	♠ 4			
♥ A975		N	♥ KQ82	
♦ J		W	♦ AQ652	
♣ K		X	♣ J65	
		S		
♠ 10				
♥ J643				
♦ 10974				
♣ A932				

N	E	S	W
P	1♦	P	1♠
P	1NT	P	4♠
end			

Wの1♠レスポンスにEのリビッドは1NTが普通で2♥にはhcp不足。これに対してWのリビッドは4♠が自然と考える。♠でのスラムに魅力もあるが…… 3♠はInvitationにはなるが、確実なGame-Forcingではない。また、4枚の2♥をビッドし、Eが3♥にレイズしてもスラムは狙え難く、4♠をビッドすることになる(4♥も考えられるが、♠の方が確実に長い♠を活かせる)。

N	E	S	W
P	1♦	P	1♠
P	1NT	P	2♥
P	3♥	P	4♠
end			

4♠/W OL: ♥10→♥K→♥3→♥5 Declarerで考えると♠♥共に3-2の分かれなら、5メイクも可能に見える(但し、♠が4-1なら♠で2ルーザー出るので注意深いプレー肝要)。ダミーから♠4を出し、Sの♠10にハンドから♠Kを出し、Nの♠Aに負ける。Nが感良く♣7を出してSが♣Aで勝ち♥4を返し、Nがラフする。Nから♦3が出された時は、ダミーの♦Aで勝ち、♣を出してハンドでラフして、♠を集め、♥を勝てば4メイクする。

OL: ♠6の時のプレー計画は？ハンドの♠Jで勝ち、♠Kを出してNの♠Aに負ける。Sがショウアウトして♠であと1ルーザー出ることが判明する。Nからの♣を♣Aで勝ったSは♣をリターンして来るのでこれをハンドでラフ、♠Qを勝ち、♠3でNの♠9に負ける。♥の集め方を間違えなければ4メイクする。最初♥Kの時にNから♥10が出るので次は♥Qを取り(Nの♥が1枚に対応するため)、Nがショウアウトすれば、♥Jのフィネスが可能で4メイク。24テーブルのチーム戦 4♠/W 18Tの中、3Tで1ダウンであった。

No. 2

♠ J102				
♥ KQ97				
♦ J				
♣ J7654				
♠ 843	♠ KQ976			
♥ 82	♥ 43			
♦ Q95	♦ A864			
♣ AKQ32	♣ 108			
		N		
		W	E	
		S		
♠ A5				
♥ AJ1065				
♦ K10732				
♣ 9				

N	E	S	W
	P	1♥	2♣
2♥	P	3♥	P
4♥	end		

Wの2♣OCに対して、Nのビッドはペアーにより差が出る。良い♥4枚サ N E S W
ポートとシングルトンがあるハンドながら、Jが3枚もあるので、Nのハンド P 1♥ 2♣
の評価に差が出そうで3♥で止まることもある。OCが入った時の3♥ジャンプ 3♣ P 4♥(3♥)
レイズがWeakかInvitation(最近は少数派?)かにもよる。また、Nが3♣ end
のCue-bidをした場合のSの判断も微妙となる。

N	E	S	W
	P	1♥	2♣
3♥	P	4♥	end
(3♥ Invitationの時)			

4♥/S OL: ♣K 続いて♣Q、これをハンドでラフ。♥は心配がないが、4メイクはかなり厳しい。♥を出してダミーの♥Kに入り、♦Jを引く、これが♦Aに取られれば、♦をダミーで2度ラフすると、♦Kと♦の5枚目が勝てるので4メイク可能との計画。DefenseのEは♦KQが共にSにあるなら、♦Jに♦Aを出さなくても損は無いと考えると、♦Aをダックする。Declarerは♦Jをそのまま流しWの♦Qが勝つ。ここでWは何を出す？ ♥8？(消極的に) ♠3を出すのが良い！ 仮にEに♠Kか♠Qの1枚があった

としても、何れダミーら♠Jを引かれてフィネスされるので損は無。若し、Eに♠KQがあればウイナーを作れる。♦はSとEのカードによってはDefense側で勝てると思ってWからは触らない。Eが♦Aをダックすれば(♦が2~3枚の時はダックし難いが……)、4♥は1ダウンになる。

No. 3

♠ A86				
♥ J				
♦ Q764				
♣ KQJ104				
♠ 1043	♠ KQJ9			
♥ 7543	♥ K10			
♦ K1098	♦ AJ5			
		N		
		W	E	
		S		
♣ —	♠ 752			
	♥ AQ9862			
	♦ —			
	♣ A753			

N	E	S	W
		1♥	P
2♣	P	2♥	P
2NT	P	3♣	P
3NT	end		
(5♣)			

DealerのSで1♥でオープンするかパスするか？ 最近はオープンする人多い。

3NT/N or 5♣/Nになりそうである。
3NT/N OL ♠K 続いて♠Q DeclarerはNSに♠6枚あるので2巡目に♠Aで勝つ。
♣5♠1♥1は確実であるが3メイクには2個不足。♥KがEにあってもメイクは難しいと見えるので、
ダウン覚悟で、♣を5個勝ち、ダミーに向けて♥Jを出し、ダミーから♥Qを出す。これが勝てるので♥A
を取ると、♥Kが落ちて、残りの♥が勝てるので5メイクになる。ラッキー！

N	E	S	W
		P	P
1♣	X	2♥	P
2NT	P	3♣	P
3NT	end		

5♣/N OL: ♠K Declarerはハンドの♠Aで勝つ。5メイクの見通しは暗い。ただし、♦をダミーで4回ラフ出来れば5メイクも夢ではない。♠A♥A♦ラフ4+ハンドの♣で5個で計11個の計算。
このために♣は集めずに、♦を出してダミーでラフ、♥A、♥3でハンドの♣4でラフ(この時♥Kが出る)。
ハンドから♦6を出しダミーでラフ、♥8を引いてハンドの♣10でラフ(Eは♠9を捨てる)。ハンドから♦を出してダミーでラフ、この後もクロスラフを続けて5メイクになる。但し、DefenseのEが♥の3巡目に♠9を捨てたのに代えて、♦Aを捨てておけば1ダウンになる(♦の3巡目に♣8でラフ出来て、ダミーの♣Aでオーバーラフされるが、♦の4回目のラフが出来ない)。このハンドは♣を集めて♥Kのフィネスをすれば、♥が6勝出来るので6メイクするがプレー計画としては現実的でない。

No. 4

♠ K985
♥ Q9
♦ K1082
♣ 832

♠ J2
♥ AK107
♦ A976
♣ 954

	N		♠ AQ63
W	+	E	♥ J853
			♦ Q4
	S		♣ AJ7

♠ 1074
♥ 642
♦ J53
♣ KQ106

N E S W
1♦
P 1♥ P 2♥
P 4♥ end

N E S W
P 1♣ P 1♥
P 2♥ P 4♥
end

Wのハンドで最初パスするか1♦でオープンするか判断は？ 最近は何のペアがオープンするかと9
考える(5枚スーツは無いが2A1Kあり12hcpながら強い)。若し、レスポンスが2♣の時に何をビッド
するか困るが、3♣が無難(Eの♣は5枚以上あるはず)。Eの1♥レスポンスには2♥にレイズし、
Eが直ぐ4♥をビッドする。一方、Wが最初にパスするとEの1♣オープンにWは不満ながら1♥で
レスポンスせざるを得ず(Eがパスするのが心配だが)、Eの2♥レイズに4♥をビッドすることになる。
4♥/E OL: ♣K Declarerで考えて♣2♦1のルーザーがあるとすると、♠KがNにあるとしても
4メイクには♥でルーザーを出せない。そこで取敢えず♣KのOLにはダックして勝たせる！
Sからの♣♦♠は歓迎だが、Sは♥2を出すのが損が少ない(Nの♥はあってもQX)。Declarerはダミーの
♥Aで勝ち、♠Jを出す。Nは♠Kをカバーする(Defenceとして重要)のでハンドの♠Aで勝ち、♠Q♣3と続け
ダミーでラフする。♥Kを勝ち、♥Qが落ちなければ♦6を引いて♦Qのスチールに賭け、♠の2回目のラフ
を行う予定。Nは♦Kで勝ち♣を返すが、ハンドの♠Aで勝ち、♦Qを勝ってから♥を刈りながらダミーに入り、
♦Aを勝ってハンドから♣を捨てれば4メイクする。

このプレーは可なり難しいが、♥を3回勝って♥Qを捕まえても、♠をルーザーを消すことが出来ないので、♥Qが2枚の方にある
(確率約28%)としてプレーを組み立てる。

37テーブルで4♥がプレーされた実際のゲームで、4メイク 17T、ダウン 20Tであった。5メイクもあり(♠をダミーで2回ラフ)。
損をしないDefenceも難しく、メイクにはDefenceの協力もあったかも知れない。

No. 5

♠ K9632
♥ KQ8
♦ Q9
♣ K107

♠ QJ
♥ 9642
♦ 8754
♣ J64

	N		♠ A7
W		E	♥ A7
			♦ J102
	S		♣ AQ9852

♠ 10854
♥ J1053
♦ AK63
♣ 3

N E S W
1♠ 2♣ 2♠ P
P (3♣ 3♠) end

N E S W
1♠ 2♣ 3♠ P
P end
(3♠ Non-Forcing)

Nの1♠にEが2♣のOCをした場合のSのビッドはペアにより差がある。2♠(6~9hcp)が普通である
が、このハンドのように4枚サポートの時は3♠(Non-Forcing)をビッドする(右下)ペアも多い。
この場合、Invitation以上のハンドは3♣のキュービッドを使用する約束。このハンドでキュービッドを
使って4♠まで上がるのはオーバービッド。

3♠/N OL: ♥A 続いて♥7 or ♦J ? Declarerは♠AQJ7と2Aが欠けているので、♠が2
ルーザーで済むか(2-2の分かれ)、3ルーザーになるかでコントラクトの成否が分かると考えて
♠2を出して♠を集めに行く。幸運にも♠が2-2の分かれであるので3メイクになる。

No. 6

♠ 4
♥ J843
♦ AQ85
♣ 8752

♠ A32
♥ 5
♦ KJ72
♣ AKJ93

	N		♠ QJ1065
W	—	E	♥ K62
			♦ 1063
	S		♣ 106

♠ K987
♥ AQ1097
♦ 94
♣ Q4

N E S W
P 1♥ X
2♥ 2♠ P P
3♥ P(3♠) end

N E S W
P 1♥ X
3♥ P(3♠) end

Sの1♥にWがテイクアウトダブルを掛けた時、Nのレスポンスはペアにより異なる。
普通に2♥(♥3枚以上5~9hcp)をビッドすると、このハンドの様に4枚サポートと♠が1枚以下の
5~8hcpで3♥(Non-Forcing)をビッドするペアがある。後者は相手のテイクアウトを制限する
意味合いが強い。尚、サポート3枚以上のInvitationハンド(10~12hcp)は2NT(アラート必要)をビッド
する。従って、リダブルはサポート2枚以下の10hcp以上。

3♥/W OL: ♣K、♠Aを勝ち、♣Jを続けDeclarerはハンドでラフする。♦を出してダミーから♦Qを
出す。これが勝てるので♠4を引いて負ける。この後♠と♦のクロスラフ(ダミーで♠を3回ラフ)すれば
3メイクはする。普通に♥を集めるのではウイナーが不足する。

3♠/S OL: ♦9→♦2→♦Q→♦3 Eは♥Jをリターンする。Wが勝ち、♦4を出し、Eは♦Aで勝って
♦5をリターンしてWがラフ。この後、Wが♣Qを出し、ダミーに入るので♠でルーザーが出て1ダウンになる。

No. 7

♠ KJ104		♠ 952									
♥ 105		♥ J964									
♦ Q84		♦ KJ1096									
♣ AQJ10		♣ 6									
♠ A83		♠ 952									
♥ 72		♥ J964									
♦ 532		♦ KJ1096									
♣ 98743		♣ 6									
	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td></td><td>N</td><td></td></tr> <tr><td>W</td><td>+</td><td>E</td></tr> <tr><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>		N		W	+	E		S		
	N										
W	+	E									
	S										
♠ Q76											
♥ AKQ83											
♦ A7											
♣ K52											

N	E	S	W
		1♥	P
1♠	P	2NT	P
4NT	P	5♥	P
6NT		end	
N	E	S	W
		1♥	P
1♠	P	2NT	P
3♣	P	3♦	P
4NT	P	5♥	P
6NT		end	

Sの1♥に対するNのレスポンスはスタンダードでは3NT(13~15hcp)も考えられるが、♠が4枚あるので、1♠が自然と考える。Sの2NTリビッド(18~19(20)hcp)で、スラムの気配を感じたNのその後のビッドはペアーにより考え方が色々ある。
 直接の4NTでも ① 単にAの枚数を尋ねるBlackwood ② ♥を切り札としてKeyカードの枚数を尋ねるKeycard Blackwood ③ 2NTの強さ(hcp)を尋ねるビッド 等ある。また、Sで3♣(4♣)をビッドして(♠5枚を示す?)、更に探るビッドもある。
 6NT/S OL: ♣9 ダミーの♣Qで勝つ。Declarerで考えると、♠Aに負けると♠3♣4♦1♥3の11個は確実で、あと1個は♥が3-3の分かれなら問題ないが4-2の分かれの場合簡単でない。この場合EWDチラか♥が4枚と♦Kを同時に持っている時にスクイズで6メイクの可能性があると考えてプレーを組み立てる。♠Aに負けた後、♥A♦Aを勝ち♣4枚♠2枚勝つとダミーに入った形で、最後の4枚は左の形になる。ここで♠Jを取ると相手は♥3枚と♦Kを同時に守れなくなる。♠Jを取った時に♦Kがドチラからも出ない時は♥の3-3を狙うことでリスクは無い(♥3-3は最後に狙える)。

♠ J	
S ♥ KQ8	N ♥ 10
♦ 7	♦ Q8

No. 8

♠ KQ5		♠ 632									
♥ A842		♥ —									
♦ K82		♦ 10954									
♣ A43		♣ KQJ982									
♠ 8		♠ 632									
♥ KQJ10765		♥ —									
♦ Q73		♦ 10954									
♣ 106		♣ KQJ982									
	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td></td><td>N</td><td></td></tr> <tr><td>W</td><td>X</td><td>E</td></tr> <tr><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>		N		W	X	E		S		
	N										
W	X	E									
	S										
♠ AJ10974											
♥ 93											
♦ AJ6											
♣ 75											

N	E	S	W
		3♥	
X	P	4♠	end
N	E	S	W
			P
1NT	P	2♥	P
2♠	P	3♠	P
4♠		end	

♥が7枚あるWが3♥のPreemptivオープンをした場合、Nがティクアウトダブルを掛け、Sが4♠をビッドして決まる。
 Wがパスした時は、Nが1NTでオープンするので、JacobyTR. (左下)かTexasTR. (右)経由で、4♠/Nになる。JacobyTR. 後のSの3♠は3NTか4♠の選択をSに任せるGame-forcingでパスがないならJacobyTR. 経由が良い(♠がくず2枚の時3NT選択、若しSが♠を走るためのエントリーに不安のある時は4♠に変更可能)。
 4♠/S OL: ♥K Declarerから見て、♠6、♥1、♦2、♣1のウイナーがあり4メイク確実。但し、OLの♥Kにダミーの♥Aを被せるのは危険! Wの♥は7枚あるとすると、Eはボイドのハズ。そこで♥Aは後でも勝てるので、ハンドの♥が無くなるまでWに勝たせる。♠を集めた後で、♥Aの下にハンドの♣を捨ててから5メイクを狙って、♦Qのフィネスをするが成功せず、4メイクになる。
 Wが3♥でOPLした時は慎重に考えて♥Aのダックすべきである。
 4♠/N OL: ♣K ハンドの♣Aで勝ち、♠を集めれば4メイクは固い。

No. 9

♠ 1072		♠ K									
♥ 87		♥ K1064									
♦ Q10		♦ A9852									
♣ AQJ1082		♣ 643									
♠ QJ53		♠ K									
♥ AJ9532		♥ K1064									
♦ KJ4		♦ A9852									
♣ —		♣ 643									
	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td></td><td>N</td><td></td></tr> <tr><td>W</td><td>—</td><td>E</td></tr> <tr><td></td><td>S</td><td></td></tr> </table>		N		W	—	E		S		
	N										
W	—	E									
	S										
♠ A9864											
♥ Q											
♦ 763											
♣ K975											

N	E	S	W
P	P	P	1♥
2♣	3♥	4♣	4♥
P	P	5♣	P(5♥)
P	X	end	
N	E	S	W
P	P	P	1♥
2♣	3♣	P	4♥
end		(4♣)	

3人パスの後、Wの1♥から始まり♣と♥の競り合いになり4~5の代まで上がる(ビッドスタイルでビッド経過は異なるものとなる)。NSはNonVulであり、5♣をビッドし易いが、EWは5♥を被せずに5♣をダブルことになりそうである。
 5♥/W OL: ♣A ハンドでラフする。Declarerは5メイクは固いので♥を集めて♦A♦Kと取ると幸運にも♦Qが落ちて6メイク出来る。
 5♣X/N OL: ♥4 Wは♥Aで勝ち、♦4を返し♦Aで勝ったEが♦を返すと3ダウンになる。
 18テーブルのチーム戦で 5♥/W 4T: 4♥/W 9T: 5♣X/N 4T その他1Tであった。
 8ペアーが5♣まで競ったことになる。
 但し、若し3rd handのSが1♠でオープン(あまり推奨出来ないが...)した時は、Nで♣を示すチャンスがないので、4♥/Wには競りようがない。

No. 10

2013-12-19

♠ 764
♥ A965
♦ AJ
♣ 9754

♠ 32
♥ 87
♦ K653
♣ QJ1082

N	
W	E
	S

♠ KQ8
♥ 104
♦ Q974
♣ AK63

♠ AJ1095
♥ KQJ32
♦ 1082
♣ —

N	E	S	W
	1♣	2♣	3♣
3♥	P	4♥	P
end		(5♣	
X	P	end)

N	E	S	W
	1♣	1♠	2♣
2♠	3♣	3♠	P
end			

or(4♠ P P P(5♣))

Eの1♣にSが2♣のMicheals Cuebid (Major 5-5を示す)をすると、Nが♥をビッドするので♥と♣の競り合いになる。Both VulながらE-Wは♣まで上げ、Nがダブルを掛けることになる。一方、Nが1♠のOCをした場合は♠と♣の競り合いになる。

4♥/N OL: ♣K OLはダミーでラフし、♥K♥Aを勝つ(♥2-2)。♠KQのどちらかはEにあるとして、ハンドから♠4を出すプレーで♠で1ルーザーのみの6メイクになる。

5♣X/E OL: ♥K 続いて♥Q この後♦1~2♠1のルーザーは避けられず2~3ダウン。

4♠/S OL: ♣Q Declarerはハンドでラフ。♥でダミーの♥Aに入り♠4を出してEから♠Qor♠Kが出なければ、ハンドから♠Jを出し、これが勝てれば♠Aを勝ち、♠Kを残したまま♥を取ると何処でラフされても5メイク。♠Q or Kが出ればそのまま勝たせる。この後、ダミーかハンドに入れば♠Aを勝ち、♥を取ると4メイクは固い(ルーザーは♠2♦1)。最初の♠Qに負けた時に♣を攻撃されなければ5メイク出来る。

24テーブルのチーム戦 4♥/N 12T, 3♥/N 5T, 2♥/N 1T 2♥/S 1T; 4♠/S 2T 2♠/S 2T, 4♦/E 1T: さすがにBothVulで5♣、5♦でサクリファイしたペアーは無かった。

No. 11

♠ 943
♥ J6
♦ A87532
♣ 105

♠ KJ1052
♥ 4
♦ J10
♣ AKJ63

N		
W	X	E
	S	

♠ AQ7
♥ KQ9832
♦ 96
♣ 84

♠ 86
♥ A1075
♦ KQ4
♣ Q972

N	E	S	W
		P	1♠
P	2♥	P	2♠
P	4♠	end	

Wの2♠リビッドは♠5枚のこともあるが、Eは4♠にレイズするのが普通。3♠をビッドするのはどんな時? ♠XX2枚?

4♠/W OL: ♠3(Sの♠はあっても1~2枚で絵札があっても損にならない)、又は♦A 次いで♠3。メイクにはルーザーを♦2個と♥Aのみにせねばならないのでプレーは慎重な計画が求められる。

① ♣3-3の別れを狙うってダミーで♣を1度ラフする。② ♣Qのフィネスをして♣を1度ダミーでラフする(♣4-2の別れに対応)。等が考えられる。♣Qのフィネスが成功する確率約50%。♣3-3か4-2でも♣Qが2枚の方にある確率の合計約47%で殆ど差がない。どちらを選択するかで明暗が分れる。

Declarerは♠10で勝ち、♣Aを勝ち、ダミーに向けて♥4を出しダミーから♥Kを出す。Sはこれを♥Aで勝ち、♦Kを勝ったSは何を出すか? ♦Qを続ける? ♠6を出すのが面白い。Declarerはダミーの♠Qで勝ち、②のプレーを選択するなら、♣8を引いてハンドから♣Jを出す。これが勝てれば、♣を出してダミーの♠Aでラフして♥を引いてハンドの♠Jでラフした後、♠Kで♠を集めれば♣が4-2でも4メイクする。Defenseが♥Aを勝った段階で♦を勝っておかないと5メイクすることもある。

22テーブルでプレーされた 4♠/Wは 4M 12T、1~2D 10Tであった。

No. 12

♠ J875
♥ 1065
♦ 864
♣ AK7

♠ 962
♥ AKJ3
♦ J2
♣ 10642

N		
W		E
	S	

♠ Q104
♥ Q87
♦ 10973
♣ J85

♠ AK3
♥ 942
♦ AKQ5
♣ Q93

N	E	S	W
			P
P	P	1♦	P
1♠	P	2NT	P
3NT	end		

(1NT: 15-17hcp)

4thハンドのSが1♦でOPL、Nの1♠にSで2NTをリビッドして3NT/Sに決まるのが自然。なお、18hcpあるSが1NTでOPLした場合も、Stayman Cov. 経由で3NT/Sになる。

3NT/S OL: ♥K Eは♥Qを持っているので♥8を出す。次にWは♥3を出してEの♥Qが勝ち、♥7がリターンされ、Wが♥K♥Jを勝った。この時Declarerは♠3、ダミーから♠5を捨てる。

Wは♣2を出し、Declarerはハンドの♦Qで勝つ。Declarerは3メイクにはあと全部勝つ必要がある。プレー方針をどうするか? ① ♦の3-3の別れを狙うのが第一候補 ② ♦4-2の分かれでも♦4枚ある方に♠Qがあると、最後の4枚になる時に自動的にスクイズにかかることにも注目すべき。(No. 7と同様の形)即ち、♦Qの後、♠A♠Kを勝って、♦A♦Kを取るとN-Sの最後の4枚は左下ようになる。この時♣4枚と♠Qを持っている敵は♣の4枚目と♠Qを同時に守れなくなる。①の♦3-3を狙うのはプレーの最後にする。

N	♠J	S	♠—
	♦864		♦AKQ5

最後の4枚になった所で♠Qが出て来ない時は、♣を上から取る。このハンドの場合は3メイクになる。ウイナーをとる順序が大切。

No. 13

♠ AK863			
♥ 7			
♦ AJ96			
♣ 1087			
♠ 10		♠ J9	
♥ AQJ102	N	♥ K953	
♦ 104	W E	♦ KQ753	
♣ QJ964	S	♣ A5	
♠ Q7542			
♥ 864			
♦ 82			
♣ K32			

N E S W
 1♠ 2♦ 2♠ X
 P 3♥ 3♠ 4♥
 P end
 (4♣ 5♥...??)

N E S W
 1♠ X 2♠ 3♥
 P 4♥ end
 (4♣ 5♥
 ??)

Nの1♠にEで2♦のOCかダブルを掛けるのかは微妙な判断。2♦のOCが普通である。Sの2♠のレイズにWでダブルを掛けるのはどんな意味になりますか。Wにはある程度hcpがあり、2ndスーツがあればビッドして下さい、無ければ3♦をビッドして下さいと解釈できる。Eは3♥をビッドし、♠と♥の高いレベルでの競り合いとなり、NSの4♠にはEWはBothVulながら5♥まで競る可能性がある。
 4♠/N OL: ♥3 Wは♥Aで勝ち、♥Qをリターンし、Declarerはラフする。♠を2巡集めた後、♥はハンドで2回ラフするとしても、結局♣AがEにあるとしてハンドから♣を出すプレーで4メイクになる。
 5♥/W OL: ♠K 続いて♠A Declarerはハンドでラフ、♥を集めハンドから♣Qを出して♣Kのフィネスをするが不成功で1ダウンになる。
 5♥/E OL: ♠Q 続いて♠4 or ♥4 Declarerはダミ-で勝ち、♥を集めハンドから上記同様♣Qを出して♣Kのフィネスをするが不成功で1ダウンになる。
 4♠、4♥共にメイクするので、NSが4♠をビッドして、EWで5♥を被せてこれにダブルを掛けるのが、ピットの正解である。実際のゲームでは4♠、4♠Xメイクから5♥ 1ダウン、4♥メイクと様々であったが、BothVulであることもあり、4♠に5♥を被せたペア-は少数派であった。

No. 14

♠ 84			
♥ 63			
♦ 98765			
♣ AJ74			
♠ 10652		♠ AQJ3	
♥ 74	N	♥ AKJ9852	
♦ AKQJ4	W X E	♦ —	
♣ K5	S	♣ Q3	
♠ K97			
♥ Q10			
♦ 1032			
♣ 109862			

N E S W
 1♥ P 1♠
 P 4♥ P 4NT
 P 5♦ P 6♥
 end (5♥)

N E S W
 1♥ P 1♠
 P 4♦ P 4NT
 P 5♠ P P(6♠)
 end
 (4♦はオープナーのSplinter)

Wでのビッドの難しいハンドである。Strong 2♣(2♥)でオープンするか1♥ or 4♥でオープンするか悩む(Strong 2にはややトリック数不足?)
 6♥/E OLが♦の時にメイクするが他のスーツのリードの時はダウンが普通。但し、OLが♣10でダミ-から♣5が出された時、Nで♣Aをダックするのは難しく、6メイクされる可能性が高い。
 6♠/E(W) OLが♦の時にメイクするが他のスーツのリードの時はダウンが必至。このハンドはスラムをビッドするのが自然。Eの♦ボイドが返ってマイナスになったハンド。
 21テーブルのペア-戦で 6♠/E 6M 1T、1D 2T: 6♥/E 6M 2T、1D 3T: 6NT/W 7M 1T: 5♠/E 5M 2T: 5♠/W 6M 4T、5M 2Tであり 4♥/E 4♠/Wで止まったペア-も各2Tあった。
 5♠をWでプレーしているのはEが1♥でオープンしたと考えられ、Eが♠をプレーしているのはStrong 2でオープンし、♥スーツを示した後、Wの3♦にEで3♠をビッドしたことによると推定される。

N E S W
 2♣ P 2♦
 P 2♥ P 3♦
 P 3♥(3♠) P 4NT
 P 5♦ P 6♥
 end

No. 15

♠ K6542			
♥ 85			
♦ A5			
♣ J632			
♠ J7		♠ A93	
♥ AK1063	N	♥ Q942	
♦ K9643	W E	♦ 102	
♣ 9	S	♣ K1085	
♠ Q108			
♥ J7			
♦ QJ87			
♣ AQ74			

N E S W
 1♠ 3♥ P end

N E S W
 1♠ 2♥ 2♠ P
 P 3♥ P end
 (P P
 3♠ end)

Sの1♦のOPにWが1♥のOCをして、Nの1♠にEが3♥にジャンプレイズすればそのまま決まるが、2♥のレイズなら、Sは2♠にレイズして(Nの♠は5枚以上、4枚ならネガティブダブルのハズ)、♠♥の競り合いになる。尚、Sは2♠に代えて、サポートダブルで♠3枚のサポートを示すこともある。
 3♥/W OL: ♦A 続いて♦5。Declarerはハンドの♦Kで勝ち、♥を集めて♦をダミ-で2回ラフすれば4メイクは出来る。OLが♦Aでない時は♦で2ルー-ザ-出て3メイクになる。
 3♠/N OL: ♥2 Wは♥K♥Aを勝ち、♣9を返す。♠の1巡目Eが♠Aで勝ち、♣を出せばWがラフして3メイクになるが、さもないと4メイクになる。
 お互いにゲームの可能性は低く、N-S Vulで2ダウンは出来ないので3♠まで競るのは疑問?